2025年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2025年7月31日

上場会社名 株式会社キャリアデザインセンター 上場取引所 東

コード番号 2410 URL https://cdc.type.jp/ir/

代表者 (役職名)代表取締役社長兼会長 (氏名)多田弘實

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 経営企画担当 (氏名) 西山裕 TEL 03-3560-1601

配当支払開始予定日 – 決算補足説明資料作成の有無:有 決算説明会開催の有無:無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年9月期第3四半期の業績(2024年10月1日~2025年6月30日)

(1)経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益	益	経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年9月期第3四半期	14, 005	5. 0	1, 211	10.5	1, 225	11.3	840	11.7
2024年9月期第3四半期	13, 340	2. 1	1, 096	△17.2	1, 100	△16.5	752	△16.8

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり 四半期純利益		
	円 銭	円 銭		
2025年9月期第3四半期	160. 14	_		
2024年9月期第3四半期	135. 04	ı		

⁽注)「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2)財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年9月期第3四半期	7, 165	4, 367	61.0	830. 12
2024年9月期	6, 506	3, 939	60. 5	753. 54

(参考) 自己資本 2025年9月期第3四半期 4,367百万円 2024年9月期 3,939百万円

2. 配当の状況

		年間配当金						
	第1四半期末 第2四半期末 第3四半期末 期末 合							
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭			
2024年9月期	_	0.00	_	90.00	90. 00			
2025年9月期	_	0.00	_					
2025年9月期 (予想)				95. 00	95. 00			

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無:無

2024年9月期期末配当の内訳普通配当90円00銭2025年9月期期末配当の内訳普通配当95円00銭

3. 2025年9月期の業績予想(2024年10月1日~2025年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上	即	営業和	引益	経常和	引益	当期純	利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	19, 000	7. 1	1, 762	23.0	1, 750	21.7	1, 180	19. 9	214. 59

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無:無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用:無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無 ② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 :無

④ 修正再表示 :無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2025年9月期3Q	5, 497, 921株	2024年9月期	5, 497, 921株
2025年9月期3Q	236, 336株	2024年9月期	270,000株
2025年9月期3Q	5, 246, 171株	2024年9月期3Q	5, 568, 828株

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー:無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. (3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1.	当四	当半期決算に関する定性的情報	2
	(1)	経営成績に関する説明	2
	(2)	財政状態に関する説明	3
	(3)	業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2.	四当	半期財務諸表及び主な注記	4
	(1)	四半期貸借対照表	4
	(2)	四半期損益計算書	6
		第3四半期累計期間	6
	(3)	四半期財務諸表に関する注記事項	7
		(継続企業の前提に関する注記)	7
		(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
		(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
		(セグメント情報等の注記)	7
		(重要な後発事象)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間(2024年10月1日~2025年6月30日)における我が国経済において、日銀短観(2025年6月調査)では、大企業・製造業の景況感は改善傾向を示し、コロナ禍からの経済活動正常化やインバウンド需要の回復に向けた動きが進んでいる一方で、エネルギー価格の高騰による物価上昇、急激な円安の進行等により依然として先行き不透明な状況が続いています。2025年5月の有効求人倍率は1.24倍と伸び率は前回調査からやや低下し、当社を取り巻く求人環境は前期と比較して大きな変化は見られないものの、「エンジニア」領域において依然として採用基準の高止まりなどの同様の傾向が続いております。

このような状況において、当第3四半期累計期間における当社の業績は、売上高・利益ともに業績予想通りの結果となりました。売上高は、メディア情報事業及び新卒事業は業績予想を下回って進捗したものの、人材紹介事業及びIT派遣事業は業績予想を上回って進捗いたしました。また、利益面では、IT派遣事業の無期雇用領域における採用強化、その他広告宣伝費や人件費などを強化した一方で、全社的にコストを抑制しました。

以上の結果、当第3四半期累計期間における売上高は、14,005,988千円(前年同四半期比5.0%増)、利益については、営業利益1,211,889千円(前年同四半期比10.5%増)、経常利益1,225,410千円(前年同四半期比11.3%増)、四半期純利益840,099千円(前年同四半期比11.7%増)となりました。

<事業の種類別の業績>

当社は人材サービス事業の単一セグメントでありセグメント情報の記載を省略しているため、事業の種類別に記載しております。

①メディア情報事業

メディア情報事業は、Web求人広告・適職フェア等の商品・サービスを展開しております。

当第3四半期累計期間においては、依然として「エンジニア」領域の売上高の伸びは落ち着きを見せ、新規開拓を強化するための商談数を増加し、引き続き販売価格の上昇や女性エンジニアの取り込み、関西エリアの拡販等を進めました。なお、職種別の売上高は、「エンジニア」領域前年同期比8.5%減、「営業」領域同5.5%減、「女性」領域同2.9%増となりました。

以上の結果、当第3四半期累計期間におけるメディア情報事業の売上高は4,440,023千円(前年同期比0.8%減)、事業別経常利益は495,600千円(前年同期比6.7%増)となりました。

②人材紹介事業

人材紹介事業は、ご登録いただいた求職者の方に最適な求人案件をご紹介する登録型人材紹介を運営しております。営業・IT・販売・サービス等幅広い業種・職種をターゲットとする一般領域と専門職や管理職をターゲットとするミドル領域に分かれて事業運営を行っております。

当第3四半期累計期間においては、一般領域では、「エンジニア」領域における採用基準の高止まりの影響を受けたことから、新規顧客の案件開拓及びITエンジニアを中心とした求職者の登録獲得、面談などの接点数を強化し、歩留まりの向上に向けた施策を実施しました。

ミドル領域では、新規の案件開拓を進めるとともに、高度なスキルや経験を持つ登録者の獲得に注力いたしました。

以上の結果、当第3四半期累計期間における人材紹介事業の売上高は2,391,296千円(前年同期比5.3%減)、事業別経常利益は309,527千円(前年同期比12.8%増)となりました。

③新卒メディア事業

新卒メディア事業は、新卒者を対象とする就職イベント・情報誌等の商品・サービスを展開しております。 当第3四半期累計期間においては、一部の求人企業における採用人数の縮小や企業の集客状況が好調に推移していることから個別セミナーのニーズが縮小した一方で、新規顧客の獲得を強化したことにより、2027年度卒業予定の学生を対象としたイベントの拡販は堅調に推移いたしました。

以上の結果、当第3四半期累計期間における新卒メディア事業の売上高は655,251千円(前年同期比4.9%減)、 事業別経常利益は234,937千円(前年同期比15.7%減)となりました。

④新卒紹介事業

新卒紹介事業は、ご登録いただいた学生の方に最適な新卒採用案件をご紹介する登録型新卒紹介を運営しております。

当第3四半期累計期間においては、就職活動の早期化に伴って学生の登録数を増加させるとともに、求人案件の開拓を強化し、成約件数の増加を図りました。

以上の結果、当第3四半期累計期間における新卒紹介事業の売上高は177,550千円(前年同期比25.1%増)、事業別経常利益は1,199千円(前年実績△48,907千円)となりました。

⑤ I T派遣事業

I T派遣事業は、当社にご登録いただいた登録者の中から、求人企業の採用ニーズに最適な人材を派遣する一般労働者派遣を運営しております。なお、有期雇用派遣と無期雇用派遣に分かれて事業運営を行っております。

当第3四半期累計期間においては、有期雇用派遣ではITエンジニアの登録者の獲得を強化するとともに、新規顧客の案件開拓と派遣スタッフに対する求人案件の提案数の増加を図りました。また、派遣スタッフに対するフォロー体制を強化したことで、案件終了件数の抑制にもつながり、稼働人数は順調に増加しました。

無期雇用派遣では、採用決定したエンジニアが順調に稼働しており、またエンジニアの中途採用については、早期の黒字化に向けてエンジニアの中途採用を当初より強化するとともに、エンジニアの退職率も抑制することに成功しました。引き続きエンジニアの採用を強化するとともに、求人案件の開拓を強化することで、稼働人数の増加を目指して参ります。

以上の結果、当第3四半期累計期間におけるIT派遣事業の売上高は6,341,867千円(前年同期比15.1%増)、 事業別経常利益は184,146千円(前年同期比39.5%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産

(流動資産)

当第3四半期会計期間末における流動資産の残高は5,118,090千円となり、前事業年度末に比べ850,092千円増加いたしました。これは主に現金及び預金が525,032千円増加、売掛金が255,221千円増加、その他が79,907千円増加したことによるものであります。

(固定資産)

当第3四半期会計期間末における固定資産の残高は2,047,811千円となり、前事業年度末に比べ190,603千円減少いたしました。これは主に有形固定資産が28,747千円減少、無形固定資産が122,306千円減少、投資その他の資産が39,549千円減少したことによるものであります。

(流動負債)

当第3四半期会計期間末における流動負債の残高は2,500,957千円となり、前事業年度末に比べ205,443千円増加いたしました。これは主に未払費用が113,639千円増加、契約負債が87,700千円増加、未払消費税等が219,745千円増加、未払法人税等が163,137千円減少、賞与引当金が161,441千円減少したことによるものであります。

(固定負債)

当第3四半期会計期間末における固定負債の残高は297,196千円となり、前事業年度末に比べ25,748千円増加いたしました。これは主に退職給付引当金が21,629千円増加したことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産の残高は4,367,748千円となり、前事業年度末に比べ428,296千円増加いたしました。これは主にその他資本剰余金が16,865千円増加、利益剰余金が369,586千円増加、自己株式が41,844千円減少したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期累計期間においては、売上高・利益ともに業績予想通りに進捗していることから、2025年9月期の業績予想につきましては、2024年11月13日に公表いたしました内容から変更はなく、売上高・利益ともに過去最高を更新する見込みであります。引き続き、来期以降の成長も見据え、各種売上高改善施策に向けた取り組みを強化して参ります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位 <u>:</u> 千円)

		(単位:1円)
	前事業年度 (2024年9月30日)	当第3四半期会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2, 712, 308	3, 237, 340
売掛金	1, 361, 450	1, 616, 672
仕掛品	8, 817	_
その他	189, 504	269, 412
貸倒引当金	△4, 084	△5, 335
流動資産合計	4, 267, 997	5, 118, 090
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	258, 635	237, 918
その他(純額)	31, 345	23, 314
有形固定資産合計	289, 980	261, 233
無形固定資産	·	
ソフトウエア	1, 273, 902	1, 164, 025
その他	20, 328	7, 898
無形固定資産合計	1, 294, 230	1, 171, 924
投資その他の資産		
繰延税金資産	238, 911	182, 200
敷金及び保証金	332, 718	328, 368
その他	82, 683	104, 318
貸倒引当金	△110	△233
投資その他の資産合計	654, 203	614, 654
固定資産合計	2, 238, 415	2, 047, 811
資産合計	6, 506, 412	7, 165, 901

(単位:千円)

		(単位:十円)
	前事業年度 (2024年9月30日)	当第3四半期会計期間 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	6, 556	2, 464
未払金	523, 523	524, 723
未払費用	784, 519	898, 159
契約負債	350, 413	438, 113
未払消費税等	102, 750	322, 496
未払法人税等	278, 253	115, 116
賞与引当金	223, 279	61, 837
その他	26, 216	138, 045
流動負債合計	2, 295, 513	2, 500, 957
固定負債		
退職給付引当金	251, 387	273, 016
資産除去債務	20, 059	20, 108
その他の引当金	_	4, 071
固定負債合計	271, 447	297, 196
負債合計	2, 566, 960	2, 798, 153
純資産の部		
株主資本		
資本金	558, 663	558, 663
資本剰余金		
資本準備金	211, 310	211, 310
その他資本剰余金	_	16, 865
資本剰余金合計	211, 310	228, 176
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	3, 505, 088	3, 874, 675
利益剰余金合計	3, 505, 088	3, 874, 675
自己株式	△335, 610	△293, 765
株主資本合計	3, 939, 452	4, 367, 748
純資産合計	3, 939, 452	4, 367, 748
負債純資産合計	6, 506, 412	7, 165, 901
7 17 / L G F I F I	0, 000, 412	1, 100, 501

(2) 四半期損益計算書 (第3四半期累計期間)

(第3四半期累計期間)		
		(単位:千円)
	前第3四半期累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年6月30日)	当第3四半期累計期間 (自 2024年10月1日 至 2025年6月30日)
売上高	13, 340, 233	14, 005, 988
売上原価	5, 956, 049	6, 660, 221
売上総利益	7, 384, 183	7, 345, 766
販売費及び一般管理費	6, 287, 466	6, 133, 876
営業利益	1, 096, 717	1, 211, 889
営業外収益		
受取利息	18	1,082
解約手数料	7, 188	7, 210
受取補償金	5, 148	5, 148
その他	654	708
営業外収益合計	13,009	14, 150
営業外費用		
支払利息	8, 124	_
その他	1,094	628
営業外費用合計	9, 218	628
経常利益	1, 100, 508	1, 225, 410
特別損失		
固定資産除却損	3,068	171
特別損失合計	3,068	171
税引前四半期純利益	1, 097, 439	1, 225, 239
法人税、住民税及び事業税	268, 920	328, 429
法人税等調整額	76, 483	56, 711
法人税等合計	345, 403	385, 140
四半期純利益	752, 036	840, 099

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2025年1月17日開催の取締役会の決議に基づき、譲渡制限付株式報酬として自己株式33,664株の処分を行い、当第3四半期累計期間において自己株式が41,844千円減少、その他資本剰余金が16,865千円増加しております。

この結果、当第3四半期会計期間末において自己株式が293,765千円、その他資本剰余金が16,865千円となっております。

(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

前第3四半期累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年6月30日) 当第3四半期累計期間 (自 2024年10月1日 至 2025年6月30日)

減価償却費 329,398千円 386,456千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

- I 前第3四半期累計期間(自 2023年10月1日 至 2024年6月30日) 当社は、人材サービス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。
- Ⅱ 当第3四半期累計期間(自 2024年10月1日 至 2025年6月30日) 当社は、人材サービス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。